

## 碧南のトマト、共選出荷本格スタート！

【11月中下旬／碧南市内のハウス、選果場でトマトを紹介します】



J Aあいち中央管内の碧南市で、同J Aトマト部会（部会長：禰宜田賢輝）が栽培するトマトの共選出荷が始まります。

碧南市の南部地区では、トマト需要の高まりとともに昭和30年代から生産が行われてきました。土壌や気候がトマト栽培に適しているため、みずみずしく、あっさりとした食味でたくさん食べることができます。

同部会では、品種や出荷資材の見直しなどを行い、品質のよいトマトを消費者の元へ届けられるように努めています。

今作も9月まで続いた酷暑の影響により、例年より出荷が遅くなることが予想されますが、11月中下旬には安定した出荷量が見込まれます。



選果レーンで選別され、人の手で箱詰めされます

### 先進技術と品種選定で収量アップ目指す

同部会では、土耕・ロックウールといった様々な方法で栽培しています。また、積極的に様々な品種を試験栽培しています。2022年作からの主力品種「かれん」は、21年作の試験栽培で、従来品種よりも秀品率が30%向上したことが切り替えるきっかけとなりました。

### J Aあいち中央トマト部会

部 会 員：8人  
栽培面積：約4.0ヘクタール  
出荷時期：10月下旬～7月上旬  
最 盛 期：4月～5月頃  
総出荷量：約440トン（計画）  
流 通 先：中京市場を通じ、大手量販店で販売。  
J Aあいち中央オンラインショップ～  
碧海そだち～」でも取り扱います。



つややかな光沢を放つトマト



生産者の手で丁寧に収穫されます

### <メディア対応日>

日 時：2024年11月中下旬／午前7時45分予定

集合場所：J Aあいち中央碧南営農センター  
（碧南市港本町4-40）

そ の 他：当日はトマトのハウス（車で約10分移動）  
で収穫作業と生産者へのインタビュー、選  
果場（碧南営農センター内）で選果レーン  
稼働の様子を撮影いただけます。

（お問い合わせ先）※取材にお越しいただく際には、事前にご一報ください。  
J Aあいち中央総合企画部企画課広報強化対策室（担当：山村、杉浦、細井）  
TEL:0566-73-5504／携帯:080-3667-3853／E-mail:kouhou@jaac.or.jp